

脳卒中の治療は一刻を争う!

脳卒中とは、脳の血管が詰まったり、破れたりして突然起きる病気です。

次のような症状が**突然**起きたら要注意!!

- 片方の手足がしびれる
- 片方の手足に力が入らない
- フラフラしてまっすぐ歩けない
- 物が二重に見える
- 視野の半分が欠ける
- 言葉が出てこない、理解できない
- ろれつが回らない
- これまでに経験したことのない、突然の激しい頭痛



当てはまる方は
すぐに
119番を!

こんな方は
要注意!

- 高血圧
- 飲酒量が多い
- 運動不足
- 糖尿病
- 不整脈がある
- 家族に脳卒中になった人がいる etc.
- 濃い味・脂っこいものが好き
- タバコをよく吸う



横浜市では、万が一脳卒中を発症した際にも、専門医のいる医療機関にいち早く搬送できるように市内医療機関の協力の下、脳血管疾患救急医療体制を作っています。

横浜市 脳疾患

検索



監修 日本脳卒中協会神奈川県支部・日本脳卒中協会横浜市支部
 制作 横浜市病院経営局脳血管医療センター・横浜市健康福祉局医療政策室・横浜市消防局救急課
 デザイン 株式会社フロッグカンパニー URL <http://www.frogcompany.jp>



講演会のお知らせ

「FAST! 脳卒中に負けないために」

日時 平成25年 **3月16日(土)**
 開場 12:30 講演 13:30~16:00

会場 関内ホール(大ホール)
 入場料・定員 入場無料 定員 1,100人

事前申込制
 締切
3月1日(金)

内容 横浜市長 林文子による挨拶
 脳血管医療センター長 山本勇夫、
 西城秀樹氏による講演ほか

西城 秀樹氏 昭和47年レコード「恋する季節」で歌手デビュー後、「傷だらけのローラ」、「ギャランドウ」等のヒット曲で数多くの音楽賞を受賞。また、出演したテレビドラマ、映画、CM等でも人気を博す。平成15年と平成23年に脳梗塞を発症したが、家族の支えとリハビリによって乗り越え、現在も活躍中。



横浜市長 林文子

申込み・問合せ 講演会の申込方法については、下記の問合せ先へ直接御連絡ください。
 問合せ先 横浜市立脳血管医療センター市民講演会担当
 〒235-0012 横浜市磯子区滝頭1-2-1
 電話: 045-753-2500(代) FAX: 045-753-2894(直通)
 ※FAXによる申込受付は不可。

FASTとは? 「脳卒中の代表的な3つの症状、**顔面の麻痺(F:face)**、**腕の麻痺(A:arm)**、**言葉の障害(S:speech)**に気がついたら、**発症時間(T:time)**を確認して、すぐに119番」という脳卒中の標語を「FAST」と言います。